

第2回研究会 論点

以下は事務局において一案として整理したものです。
以下の論点以外についても、自由にご議論ください。

1

(1) データ活用の現状、制度をめぐる動向

ヘルスケア分野における新たな産業・ビジネス展開を図る上で、「情報・データ」の利活用を巡りいかなる論点や課題があるか。

法令や運用の制度的な整備が進展する中で、新事業の展開や地域振興を図る上で、留意すべきはいかなる点にあるか。

(2) オープン・イノベーションと地域企業の取り組み

ヘルスケア・ビジネスにおいて、なぜオープン・イノベーションが求められるのか。いかなる分野・案件に対して、誰と・どのようにして、推進すべきか。

2

(1)ヘルスケア分野におけるデータ活用の現状、制度等

ヘルスケア分野における新たな産業・ビジネス展開を図る上で、「情報・データ」の利活用を巡りいかなる論点や課題があるか。

法令や運用の制度的な整備が進展する中で、新事業の展開や地域振興を図る上で、留意すべきはいかなる点にあるか。

- 事業展開に必要な、情報・データの基本的な理解・枠組み
- 情報・データを巡る法令・運用の整備状況は
- ヘルスケアビジネスや地域振興への活用と課題

3

(2)オープン・イノベーションと地域企業の取り組み

ヘルスケア・ビジネスにおいて、なぜオープン・イノベーションが求められるのか。いかなる分野・案件に対して、誰と・どのようにして、推進すべきか。

- ヘルスケア分野におけるオープン・イノベーションとはどのようなものか、他分野との違いは
- ベンチャー/中小企業によるイノベーション遂行の現状と課題、エコシステムは
- 参考（第1回研究会を踏まえたインプリケーション）
 - (1) 医療ヘルスケア関連情報は簡単に入手・活用できるものではない
 - (2) イノベーションによる収益化までに時間がかかる
 - (3) 事業化へのスピード感が異なる
 - (4) 行政単独での事業遂行には限界（大学、民間との連携要）
 - (5) PJ推進時における産学官での役割分担の明確化
 - (6) 行政は組織内部の縦割りを排し、部局間連携を

4